

令和5年度

事業報告書

公益財団法人広島市産業振興センター

目 次

	ページ
I 設立目的及び概況	1
II 評議員・役員の状況	1
III 評議員会等の開催	3
IV 定款の変更	4
V 職員の状況	4
VI 事業の実施状況等	4

令和5年度公益財団法人広島市産業振興センター事業報告書
(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

I 設立目的及び概況

1 設立目的

企業の経営基盤の強化、技術の向上その他の市内産業の振興及び発展に資する事業を行い、もって地域経済の活性化に寄与することを目的とする。

2 概況

(1) 設立年月日

平成 4年4月1日 「財団法人広島市産業振興センター」設立
平成24年4月1日 公益財団法人に移行し、「公益財団法人広島市産業振興センター」に名称変更

(2) 基本財産

基本財産 50,000,000円(全額広島市出資)

(3) 実施事業

- ア 企業の経営の基盤強化及び革新に関する事業
- イ 技術の向上及び革新に関する事業
- ウ 創業支援に関する事業
- エ 企業の情報化の促進に関する事業
- オ 企業の人材の確保及び育成に関する事業
- カ 国際経済交流の促進に関する事業
- キ 商工業の振興に関する調査及び研究
- ク 広島市が設置する産業振興施設の指定管理
- ケ 広島市が設置する産業振興施設の管理運営の受託
- コ その他この法人の目的を達成するために必要な事業

II 評議員・役員の状況

1 評議員・役員の数 (令和6年3月31日現在)

評議員 10人
理事長 1人
常務理事 1人
理事 13人
監事 2人

2 評議員

(1) 事業年度中の評議員の異動は、次のとおりである。

異動年月日	役職	氏名	異動内容
令和5年 4月 1日	評議員	市原英行	就任
令和5年 4月 1日	評議員	蔵田秀和	就任

(2) 令和6年3月31日現在の評議員は、次のとおりである。

役職	氏名	就任年月日
評議員	市原英行	令和 5年 4月 1日
評議員	植野実智成	令和 元年11月11日
評議員	鵜野徳文	令和 3年 5月28日
評議員	加藤和行	令和 2年 4月 1日
評議員	蔵田秀和	令和 5年 4月 1日
評議員	戸川功志	令和 3年 6月 1日
評議員	十倉純子	平成24年 4月 1日
評議員	新田幸江	令和 2年 6月22日
評議員	松木一弘	平成27年 3月30日
評議員	若林真一	平成31年 4月 1日

3 理事・監事

(1) 事業年度中の理事・監事の異動は、次のとおりである。

異動年月日	役職	氏名	異動内容
令和5年 4月 1日	常務理事	佐々木 尚行	就任
令和5年 4月 1日	理事	秋山 高志	就任
令和5年 4月 1日	理事	奥野 泰識	就任
令和5年 4月 1日	監事	田口 依久夫	就任

(2) 令和6年3月31日現在の理事・監事は、次のとおりである。

役職	氏名	就任年月日
理事長	行廣 真明	令和 4年 4月 1日
常務理事	佐々木 尚行	令和 5年 4月 1日
理事	秋山 高志	令和 5年 4月 1日
理事	上田 康博	平成30年 6月 5日
理事	梅木 達也	令和 4年 4月 1日
理事	奥野 泰識	令和 5年 4月 1日
理事	栗原 立人	令和 3年 5月28日
理事	牛来 千鶴	平成24年 4月 1日
理事	田岡 美江	令和 4年 6月23日
理事	田中 武	平成28年 6月 3日
理事	中岡 弘夫	平成26年 6月11日
理事	細井 謙一	平成24年 4月 1日
理事	味能 弘之	令和 3年 8月 1日
理事	森脇 喜美代	平成24年 4月 1日
理事	吉田 幸弘	平成30年 6月 5日
監事	田口 依久夫	令和 5年 4月 1日
監事	吉岡 敬司	令和 3年 8月 1日

Ⅲ 評議員会等の開催

1 評議員会

開催年月日	開催回数	付議事項	審議結果
令和5年 4月 1日	第1回	1 評議員の選任について 2 理事の選任について 3 監事の選任について	選 任 選 任 選 任
令和5年 6月20日	第2回	1 令和4年度公益財団法人広島市産業振興センター決算について 2 令和4年度公益財団法人広島市産業振興センター事業報告について 3 令和5年度公益財団法人広島市産業振興センター事業計画及び収支予算について 4 令和4年度における職員の職務に係る倫理の保持に関する状況等の報告について	承 認 終 了 終 了 終 了
令和6年 3月29日	第3回	1 理事の選任について	選 任

2 理事会

開催年月日	開催回数	付議事項	審議結果
令和5年 4月 1日	第1回	1 常務理事の選定について 2 常勤役員の報酬について 3 令和5年度第1回評議員会の招集について	選 定 原案可決 原案可決
令和5年 5月24日	第2回	1 令和4年度公益財団法人広島市産業振興センター事業報告及び決算について 2 公益財団法人広島市産業振興センター令和5年度第2回定時評議員会の招集について 3 理事長・常務理事の職務執行状況の報告について 4 令和4年度における職員の職務に係る倫理の保持に関する状況等の報告について	原案可決 原案可決 終 了 終 了
令和6年 2月 1日	第3回	1 常勤役員の報酬等について 2 令和5年度公益財団法人広島市産業振興センター収支予算の補正について	原案可決 原案可決

令和6年 3月27日	第4回	1 令和6年度公益財団法人広島市産業振興センター事業計画及び収支予算について 2 公益財団法人広島市産業振興センター令和5年度第3回評議員会の招集について 3 理事長・常務理事の職務執行状況の報告について	原案可決 原案可決 終了
------------	-----	--	----------------------------

IV 定款の変更

事業年度中の定款の変更はなし。

V 職員の状況

令和6年3月31日現在の職員の状況は、次のとおりである。

(単位：人)

区分	事務職員					技術職員					非常勤	合計
	部長級	課長級	補佐級	係長級	主事	部長級	課長級	補佐級	係長級	技師		
事務局長	1											1
企画総務課		1	1	2	2						2	8
中小企業支援センター	1	2	2	3	5							13
工業技術センター		1	1	2	1	1	2	2	3	7	4	24
副所長						1						1
技術振興室			1	2				1			2	6
材料技術室							1		2	5	2	10
システム技術室							1	1		2		4
デザイン支援室		1			1				1			3
合計	2	4	4	7	8	1	2	2	3	7	6	46

VI 事業の実施状況等

1 事業の実施状況

(1) 公益目的事業

① 企業の経営基盤強化、創業等の支援に関する事業（公益目的事業1）

中小企業の経営基盤の強化、創業等への支援を通じて地域経済の活性化に寄与することを目的として、次の事業を実施した。

ア 経営基盤の強化

コーディネータによる支援、窓口相談事業、アドバイザー派遣事業等により経営課題の解決を行うとともに、企業の成長を支える人材育成に関するセミナー等を開催し、中小企業の経営基盤強化に向けた支援を行った。

また、県・市連携の一環として、広島市域以外の広島県西部地域における中小企

業者等の経営相談等にも応じた。

(ア) コーディネータによる支援 159社 12,033千円

経営、技術及び情報分野の専門的な知識と経験を有するコーディネータが、中小企業者の経営や技術上の課題解決に向けて継続的に支援し、販路開拓支援（70社）、公的助成申請支援（60社）、商品・技術開発支援（52社）等を行った。

(イ) 窓口相談事業（縣市連携） 508件 7,766千円

専門家等による相談窓口（広島県西部地域を含む。）を設置し、新型コロナウイルス感染症等の影響による売上減少等の経営上の課題を有する中小企業者等の資金繰り、働き方改革、インバウンド対応等の経営課題や事業承継、知的財産、法律問題などの相談に応じた。

また、（公財）ひろしま産業振興機構、広島商工会議所及び広島県商工会連合会と連携し、広島市域の中小企業者等を対象とした一次相談窓口「広島市域中小企業支援ナビ（電話相談）」を運営することにより、各支援機関の支援メニューの情報提供やアドバイスをを行った。

(ウ) 融資制度等受付相談事業 406件 1,592千円

新型コロナウイルス感染症等の影響により実質無利子・無担保融資を受けた中小企業者が返済時期を迎えるため、借換に伴うセーフティネット保証認定申請の受付のほか、資金繰り等の問題を抱える中小企業者に対して、助言や各種融資制度を紹介した。

(エ) アドバイザー派遣事業 5,412千円

a 経営支援アドバイザー派遣 128回（36社）

新型コロナウイルス感染症等により売上減少等の経営上の課題を有する中小企業者に対して、専門家を派遣し、生産性向上、販路開拓、人材育成、ICT化等に関する支援を行った。

b 商店街等活性化支援アドバイザー派遣 8回（3団体）

商店街等の団体が実施する研究会に対して、専門家を派遣し、イベント企画、新商品開発、WEBマーケティングに関する支援を行った。

c 障害者経営支援アドバイザー派遣 12回（3社）

障害のある事業主に対して専門家を派遣し、税務、WEBマーケティング等に関する支援を行った。

d 景気対応等経営支援アドバイザー派遣 4回（2社）

新型コロナウイルス感染症により売上減少等の影響を受けている中小企業者に対して、専門家を派遣し、喫緊の課題に関する支援を行った。

e 里山・離島活性化支援アドバイザー派遣 10回（5社）

中山間地域の中小企業者に対して、専門家を派遣し、地域資源等を活かした新商品開発、生産管理等に関する支援を行った。

(オ) 中小企業等人材育成事業（広島広域都市圏）6回（参加者数137人）

703千円

中小企業経営者等を対象に、経営体質の強化、企業の成長を支える人材の育成

を目的に、経営戦略、販売促進等に関するセミナーを開催した。(会場開催4回、オンライン開催2回)

イ 時代をリードする技術・商品の開発

新成長ビジネス事業化支援事業や見本市等出展助成事業等により新製品・新技術や販路開拓の早期事業化を支援した。

(7) 新成長ビジネス事業化支援事業 (広島広域都市圏) 9,866千円

中小企業者等が行う新成長ビジネス(エコビジネス、観光ビジネス、医療・福祉関連ビジネス、都市型サービスビジネス)に関する新製品や新技術の早期事業化を支援した。

a 事業化支援助成金

事業化計画のブラッシュアップ、試作品の機能、性能及び品質に関する評価及び改良、販路開拓等に要する経費を対象に助成金(助成率1/2、上限300万円)を交付した。

- ・交付企業数 5社
- ・助成額 970万4千円

b 専門家派遣

1社に対して専門家を派遣(3回)し、効果的な営業方法や商品のブランディング等に関して助言した。

(4) 見本市等出展助成事業 (広島広域都市圏) 1,668千円

中小企業者等が研究開発により実用化又は商品化したものについて、見本市等への出展に要する経費の一部に対して助成金(助成率1/2、上限20万円)を交付した。

- ・交付企業数 10社
- ・助成額 144万4千円
- ・商談件数等 見本市等への出展の結果558件の商談が行われ、14件が成約に至った。

(5) 販路開拓支援事業

ものづくり分野で販路開拓支援サービスを運営している民間機関等との業務提携を行い、中小企業者等の販路開拓を支援した。

- ・マッチング 4件

ウ 個性と魅力ある商業の振興

いい店ひろしま事業では、応援事業として店舗の魅力度の維持・向上のため、ホームページ等により、受賞店舗のPRに努めた。

(7) 商店街等活性化支援アドバイザー派遣(再掲) 8回(3団体) [244千円]

商店街、事業協同組合等の団体が実施する研究会に対して、専門家を派遣し、イベント企画、新商品開発、WEBマーケティングに関する支援を行った。

(4) いい店ひろしま事業 131千円

a 顕彰事業

長引くコロナ禍の影響により、店舗演出や接客などの商業機能の社会的な評価が変わってきていることから事業を休止し、当財団、市、商工会議所、市内商工会で事業の見直しを検討するとともに先進地視察を行った。

b 応援事業

顕彰店舗に対する店舗魅力度の維持・向上を図るため、ホームページやメールマガジンの他、YouTubeにより店舗紹介を行った。

エ 特長のある創業の支援（名称変更）

創業者向け研修会等の開催や創業チャレンジ・ベンチャー支援事業などにより、創業者の掘り起しから創業時の事業運営までを支援した。

(7) 創業支援コーディネータによる支援 85社 4,169千円

新商品・サービスの企画・開発、新規出店、マーケティング等に関する豊富な実務経験を有する創業支援コーディネータが、創業者の発掘から情報提供、各種相談、マッチングなど、創業時における課題解決に向けて継続的に支援し、販路開拓支援（36社）、公的助成金申請支援（44社）等を行った。

(4) 創業チャレンジ・ベンチャー支援事業 3,646千円

有望な事業モデルを有する創業予定者（創業3年未満の中小企業者を含む。）を募集選定し、事業計画策定から事業運営までを、専門家派遣、融資等により総合的に支援した。

a 事業計画策定支援

- ・支援決定件数 15件（うち6件が創業後3年未満）
- ・専門家による事業計画策定支援 60回

b 事業計画実行支援

- ・事業認定件数 14件（うち6件が創業後3年未満）
- ・専門家による事業計画実行支援 43回
- ・事業化加速研修の開催 4回（参加者数 61人）

(7) 創業者向け研修会等（広島広域都市圏） 6回 918千円

創業予定者及び創業して間もない中小企業を対象に、創業に必要な知識・手法の習得や創業者が抱えている課題解決のための研修会等を開催した。

a 創業者向け研修会 4日間×2回

広島市立中央図書館と連携して、創業や経営に必要な知識・手法について演習を主体とした総合的な研修会を開催した。

- ・参加者数 36人

b 事業構想確立ワークショップ 1日×2回

創業者が事業構想をより具体的に確立するため、ワークショップを開催した。

- ・参加者数 14人

c 創業支援情報説明会 2回

創業者向け研修会の受講者を対象として、創業準備事項や創業支援施策についての説明会および相談会を開催した。

- ・参加者数 1人

(イ) 創業支援アドバイザー派遣事業 (名称変更) 18回 (18人) 550千円
創業予定者及び創業3年未満の中小企業者に対して、専門家を派遣し、創業時の留意点、市場動向、事業計画、資金計画等に関する支援を行った。

(オ) 創業特別窓口相談事業 20件 238千円
平日、窓口相談を利用できない創業予定者等に対し、毎月1回日曜日に相談窓口を設置し、中小企業診断士等の専門家による事業計画の策定や資金調達等の相談に応じた。

オ 卸売業の振興

流通革新研究会の開催 2日間×1回

広島市、広島商工会議所及び協同組合広島総合卸センターと連携して、卸売業の高付加価値化のための事業展開について研究会を開催した。

・参加者数 29人 (21社)

カ 情報の発信

中小企業に必要な経営や技術に関する情報と中小企業支援施策に関する情報を発信した。

(7) 産業情報システムの運用 21,290千円

a 中小企業支援施策、技術に関する情報発信

広島市及び関係機関の中小企業支援施策、工業技術センターの有する技術についてホームページで情報発信した。(令和6年3月リニューアル)

・中小企業支援センターホームページ

アクセス件数 月平均 9,408件 (年間 112,901件)

・工業技術センターホームページ

アクセス件数 月平均 7,625件 (年間 91,501件)

・広島の企業支援情報ホームページ

アクセス件数 月平均 327件 (年間 3,928件)

b 広島の企業情報の収集・発信

広島の企業の保有技術やノウハウ等を収集・登録・データベース化し、インターネットを通じて情報発信することにより、企業のビジネス機会の拡大を支援した。(令和6年3月リニューアル)

・アクセス件数 月平均 17,853件 (年間 214,236件)

・登録企業数 385社

(イ) 情報提供 452千円

a メールマガジンの発行 (広島広域都市圏)

中小企業に必要な経営や技術に関する情報、研修会等の開催案内、各種支援施策情報、支援企業の紹介などを掲載したメールマガジン「広島市産業振興センターNEWS」を発行した。

・発行回数 17回 (定期号12回及び臨時号5回)

・配信先数 3,425件 (令和6年3月末現在)

b SNSの活用

X (旧 Twitter) 等により随時、情報を発信した。

・ポスト数 76件

c 展示会への出展

・第22回ビジネスフェア中四国2024

当財団のブースを設け、中小企業支援センターが支援（創業チャレンジ・ベンチャー支援事業、専門家派遣、コーディネータ等）した2社の商品を展示し、説明・販売を行った。

開催期間 令和6年2月1日（木）、2日（金）

会場 広島県立産業会館 東展示館

来場者 1,021人

ブース訪問者数 223人

パンフレット配布数 171部

バイヤーとの商談件数 21件（見込件数を含む）

d ビジネスサポート事例集の作成

当財団の支援事例集を作成し、支援先企業の特長と支援による成果等を紹介し、当財団の支援施策の活用についてPRした。

キ その他

経営革新等認定支援機関（国の認定支援機関）、広島地域中小企業支援プラットフォームの代表機関（国への登録支援機関）として、国の各種補助金をはじめ中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業専門家派遣（中小企業119）等、国の中小企業支援施策の活用を通じて、中小企業の経営基盤の強化、創業等の支援を行った。

② 企業の技術向上に係る支援事業（公益目的事業2）

中小企業に対する技術支援を通じて地域経済の活性化に寄与することを目的として、次の事業を実施した。

また、引き続き、県・市の連携強化の一環として、研究会、研修会の共同開催をするなど利用者の利便性向上を図った。

ア 広島市工業技術センターの指定管理

(7) 技術研究会

1,306千円

企業等の技術者の技術水準の向上を図るため、企業や大学等で構成する研究会を設け、技術的課題の解決や既存技術の応用研究に向けた取組等を通じ、会員企業等の製品開発、技術開発などを支援した（縣市連携事業のカッコ内は、県担当回数で内数）。

研究会名	内容	開催回数	会員企業数
広島表面処理技術研究会 (縣市連携)	表面処理（めっき等）技術の向上、有害物質等の環境規制への対応及び若手技術者の育成	9回 (1回)	32社
省エネルギー材料研究会	省エネルギーに資する材料の開発、材料を活用した製品の高付加価値化及び部品の開発	2回	12社
	(分科会) 自動車のEV化に対応するための部品の試作支援及び周辺技術の習得		12社

(イ) 技術者の研修**1, 182千円**

中小企業の製品開発、設計、製造、評価・解析等の技術力の向上を図るため、材料・加工技術、システム技術及びデザインに関する基礎的知識及び専門的知識を体系的に習得できる研修会と最新の情報を提供する講習会・セミナーを開催した（県市連携事業のカッコ内は、県担当回数で内数）。

講習会名等	内 容	開催回数	参加者数
金属加工技術講習会	金属加工技術に関する技術情報の提供	1回	19人
広島高分子材料研修会 (県市連携)	プラスチック、ゴム等の高分子材料に関する技術情報の提供（対面及びオンライン開催）	4回 (1回)	175人 (14人)
新素材技術講習会	新素材、新材料に関する情報の提供	1回	22人
自動車のEV化に向けた技術講習会（新規）	自動車のEV化に関する技術情報の提供	1回	43人
軽金属材料講習会（新規）	軽金属材料に関する技術情報の提供	1回	46人
デジタルエンジニアリング講習会	三次元デジタルデータを利用した製品の設計・製造に関する最新技術や活用事例の紹介	1回	17人
解析・シミュレーション研修会	構造解析などシミュレーション技術の習得を目的とした座学講習	1回	11人
製品の振動評価技術に関する基礎研修会	製品の振動評価技術に関する基礎講習及び実習	2回	11人
データサイエンス研修会	データ分析に関する基礎講習及び実習	1回	11人
デザイン講習会	デザインの開発事例及び最新動向等の情報提供	1回	55人
デザインマネジメントセミナー	商品企画・開発手法に関する事例及び企画立案のポイント等の紹介	1回	29人

(ウ) 技術指導推進**13, 660千円****a 工業技術支援アドバイザーの派遣（広島広域都市圏） 23回**

中小企業の技術力の強化を支援するため、商品開発、塗装技術、情報セキュリティ対策などに関して専門家を企業に派遣し、具体的な技術的課題に対して指導を実施することにより、その解決を支援した。

b 技術指導相談 2, 264件

中小企業の生産性、技術力及びデザイン開発力の向上を図るため、企業技術者の来所等による技術指導・相談を随時実施し、製品不良対策、品質管理等の企業が直面している技術的課題の解決、新製品・新技術の開発やデザインを活用した商品づくりを支援した。

c 依頼試験・評価 14, 866件

中小企業の技術力の向上と新製品の開発を促進するため、製品及び部品の物理的・化学的諸特性などについて、各種試験・評価及び技術指導を行うとともに

に、欠陥原因の究明など企業が直面している技術的課題の解決を支援した。

d 技術情報普及

中小企業の技術力の向上を図るため、専門的かつ広範囲な技術情報を入手・提供した。また、工業技術センターにおいて、技術相談・指導、依頼試験等の各種データをデータベースに蓄積するとともに、利用者・企業の利用状況を分析し、効果的・効率的な技術支援に活用した。

(I) 工業技術センターの運営

214,053千円

a 試験研究設備利用

新製品開発に必要とする試験研究設備を中小企業の利用に供した。

・設備利用件数 6,996件

b 工業技術振興調査

工業技術センターの事業充実を図るため、各種中小企業団体に対し、中小企業における現状や課題、要望等について調査・分析を行った。

・アンケート調査 11団体

イ 指定管理以外の支援事業

(7) 環境・エネルギー関連分野の支援

292千円

環境経営に関する講習会、次世代のエネルギー関連技術の動向などについてのセミナーを開催した。

名 称	内 容	開催回数	参加者数
環境経営実践講習会（広島広域都市圏）	環境経営の先進企業の取組み状況等に関する情報提供	1回	44人
次世代エネルギー産業創出セミナー（広島広域都市圏）	水素などの次世代エネルギーを取り巻く現状と可能性、今後の展望に関する情報提供（対面及びオンライン開催）	1回	136人

(I) デザイン関連分野の支援

8,892千円

多様化した市場ニーズに即した商品開発の強化と企業のデザイン開発力の向上を図るため、デザインに関する振興事業を実施した。

a ひろしまデザインネットワーク（広島広域都市圏）

デザイン関連団体や企業、大学等を会員とする「ひろしまデザインネットワーク」を運営し、情報交換等を行うことにより、会員の相互連携を深め、広島広域都市圏におけるデザインネットワークの構築とデザイン振興拠点機能の強化を図った。

名 称	内 容	開催回数	参加者数等
情報交換会議	各会員団体の活動状況報告	2回	34団体
先進事例勉強会	デザイン開発とブランド開発	1回	34人
分科会	デザイナー間の情報交換	2回	30人

b ひろしまグッドデザイン賞（隔年）（広島広域都市圏）

広島広域都市圏内の企業が開発したデザイン面・機能面で優れた商品及びパッケージを「ひろしまグッドデザイン商品」として選定し、これを顕彰すること

により、圏内の産業界や住民等のデザインに対する理解と関心を深め、デザイン関連企業の育成、商品の販売促進、圏内産業の振興を図っている。

令和5年度は、隔年実施の選定年度で、第18回ひろしまグッドデザイン賞の選定等を実施した。

・応募点数：120点（92社）

・賞及び選定数

グランプリ：2点（プロダクト部門、パッケージ部門各1点）

準グランプリ：2点（プロダクト部門、パッケージ部門各1点）

特別賞：1点

優秀賞：7点

奨励賞：27点

・展示会等

区分	名称・会場	期間
表彰式、 展示・販売 会	「ひろしまグッドデザイン賞」の表彰式 及び展示・販売会 (紙屋町シャレオ中央広場)	11月9日 ～11月10日
展示会	第97回東京インターナショナル・ギフト・ショー春2024への出展 (東京ビッグサイト(西展示棟))	2月6日～2月8日

c デザイナーマッチングサイトの運営（広島広域都市圏）

中小企業等が自社にふさわしいデザイン企業を探すことができるよう、広島広域都市圏内のデザイナーに関する情報を発信するとともに、中小企業等への指導・相談、コーディネートを行うことにより、中小企業等によるデザイン活用を支援した。

・新規登録デザイン企業数 3社（累計99社）

・指導相談 45件

・コーディネート 14件

(7) 広島市児童生徒発明くふう展

477千円

児童生徒の創意工夫を啓発し、発明意欲の向上を図るとともに、企業の知的財産に対する関心を高め、技術・製品開発を促すことにより、産業教育及び産業の振興に寄与することを目的として、児童生徒が自由な発想で作製した科学的、独創的でアイデアに富んだ作品を募集し表彰した。

・応募点数

小学校の部 8校1クラブ 62点

中学校の部 4校1クラブ 43点

高等学校の部 応募なし

・賞及び選定数

区分	特賞	モビコン賞	優秀賞	学校賞	計
小学校	7点	4点	6点	1点	18点
中学校	9点	8点	6点	1点	24点
計	16点	12点	12点	2点	42点

・展示会等

区分	会場等	期間
展示会	5-Days こども文化科学館 (広島市こども文化科学館)	10月20日～10月22日
表彰式	5-Days こども文化科学館 (広島市こども文化科学館)	10月22日

(I) その他

工業技術センターが実施する事業及び他機関が募集する各種研究開発補助制度等の情報提供を行った。また、中小企業の技術支援に資する事業として、中小企業団体や支援機関と講習会の共催を行った。

- ・情報提供（メールマガジン） 55回

(2) 収益事業等

① 研修室等の管理運営

9,613千円

中小企業の研修や会議等の活動の場として、研修室、会議室（各1室）の貸出を行った。

- ・利用日数 研修室 35日、会議室 13日

② 広島ミクシス・ビルの管理

36,451千円

広島市、協同組合広島インテリジェントセンター及び株式会社データホライゾンから委託を受けて、広島ミクシス・ビルの共用部分等の管理を行った。

2 無償使用貸借資産

事業を実施するに当たって、広島市から無償使用貸借している資産は次のとおりである。

(1) 建物等

(令和6年3月31日現在)

名称	所在地	区分	現在高
広島市産業振興センター (広島ミクシス・ビル)	西区草津新町 一丁目21番35号	建物 事務所等	延床面積 635.334 m ²
		駐車場	収容可能台数 9台分

(2) 物品

(令和6年3月31日現在)

区分	現在高
車両 乗用車	4点

注：この表は、重要物品として取得価格又は評価価格が100万円以上の物品を掲載した。

3 事業報告の附属明細書

記載すべき事項はありません。